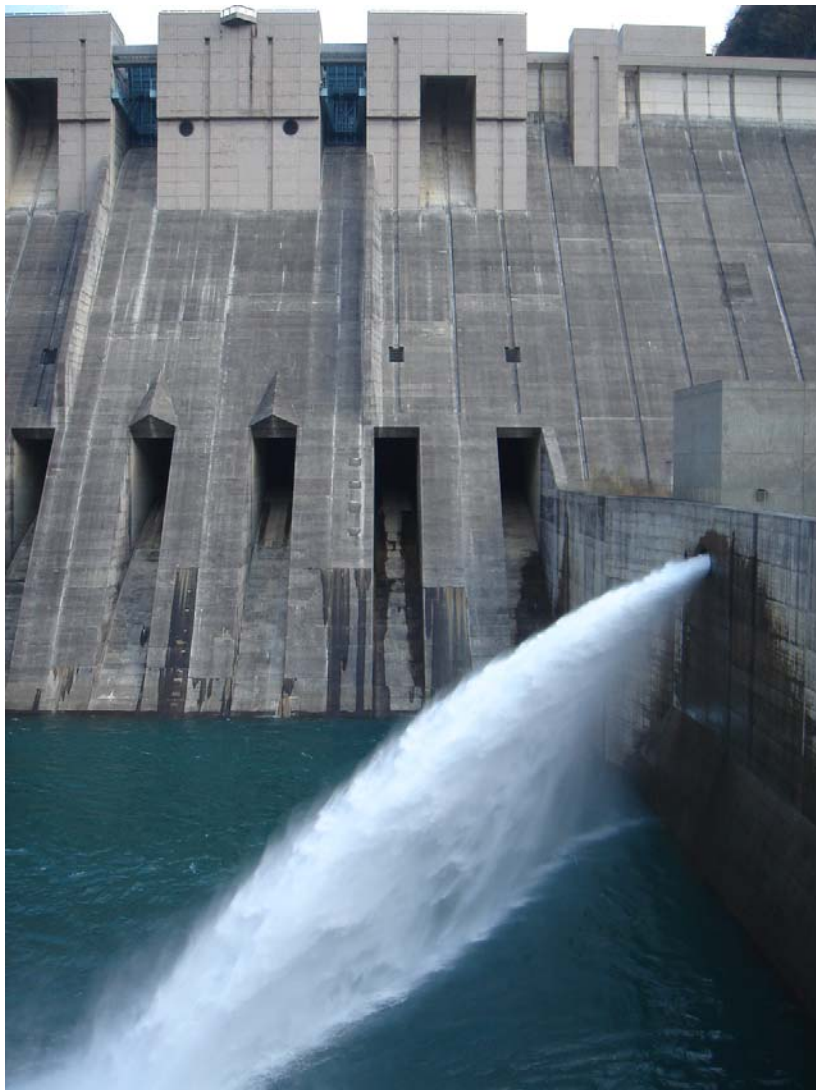


# NEWS RELEASE

平成 21 年 4 月 9 日

国土交通省中部地方整備局長島ダム管理所

1. 件 名 洪水期（6月16日から10月15日）に備えた、長島ダム貯水位の低下について
2. 概 要 今年冬の降雨により長島ダムでは、過去5年間で最も豊富な貯水位を確保しています。このため、例年（5月上旬）よりも早い4月6日より、洪水期に備えた放流を始めました。  
洪水を軽減する目的で建設された長島ダムは、毎年、台風などによる洪水が発生しやすい時期に備えて、貯水位を下げています。  
貯水位を下げることにより、洪水の一部を貯めるための場所を、雨の少ない冬期よりも多く確保することが目的です。  
現在、ダム下流左右岸に設置している放流管から毎秒8 m<sup>3</sup>程度の放流を行っています（別紙－1）。  
このため、ダム直下流にかかる吊り橋（飛沫橋）付近は、放流に伴って水煙があがっており、太陽光が差し込む時には、虹も見ることができます。  
なお、この状況は、洪水を貯めるための場所が確保できる6月16日（予定）まで見るすることができます。  
また、長島ダムまで、足を運べない方は、長島ダム管理所ホームページ（<http://www.cbr.mlit.go.jp/nagashima/index.html>）でも見るすることができます。
2. 資 料 別紙－1
3. 解 禁 指定なし、現地取材は自由  
写真データ等についてはお問い合わせください。
4. 配 布 先 島田記者クラブ、県政記者クラブ
5. 問合わせ先 国土交通省中部地方整備局長島ダム管理所  
管理所長 大石 誠  
管理係長 杉澤 文仁 電話0547（59）1021



しぶき  
飛沫橋より長島ダム放流設備を望む

放流により、水煙が上がっており、迫力満点の景色



しぶき  
長島ダム放流設備より飛沫橋を望む

一般の方は、この角度から見ることはできませんが、ご覧になりたい方は、長島ダム管理所へ連絡ください。